

第 197 回「河川文化を語る会」のご案内

【 川から見る東京・2018 】

第 197 回「河川文化を語る会」は、昨年に引き続き、東京の川を船で移動しながらの船上講演会を開催いたします。コースは「社会基盤歴史コース」と「江戸・東京歴史コース」の 2 つ。

川面から見る東京には新しい発見が満載です。ぜひご参加ください。

■ 開催日 平成 30 年 9 月 19 日 (水) ※ 雨天決行 (豪雨、強風の場合は中止)

■ コース

A【社会基盤歴史コース】

- ・開催日 平成 30 年 9 月 19 日 (水) 10:00 出発 12:00 帰着 (集合: 9:45)
- ・講師 細見 寛 氏 (日本大学理工学部元客員教授 (現非常勤講師))
- ・講師略歴 国土交通省 OB

<講師からひと言>

東京を、川からタイムトラベル!

東京は、未来都市へ大きく脱皮している最中です。神田川・日本橋川・隅田川を巡り、ギュッギュッと凝縮された社会基盤の歴史と未来を探訪します。

B【江戸・東京歴史コース】

- ・開催日 平成 30 年 9 月 19 日 (水) 13:30 出発 15:30 帰着 (集合: 13:15)
- ・講師 宮 加奈子 氏 (株式会社 建設技術研究所 国土文化研究所)
- ・講師略歴 「江戸東京再発見コンソーシアム」の舟めぐり・街めぐり事業の企画運営を担当
江戸東京の水辺リバーガイド歴 9 年

<講師からひと言>

江戸時代から残る掘割や川から、東京のまちを見上げてみませんか?

陸上からは見られない東京のもう一つの『水辺の顔』は、家康により着想、整備され、東京に引き継がれ、多くの文豪に愛されてきました。高度経済成長期に水質汚染などにより一度は「要らない」場所になった江戸東京の川は、また新たに、魅力的な文化の発信地となりつつあります。

● A・Bコース共通

- ・ル ー ト 神田川 → 日本橋川 → 隅田川 → 神田川
- ・集合場所 「[屋形船 三浦屋](#)乗船場 (台東区浅草橋 1-1-10)
(JR 浅草橋駅から徒歩 2 分、都営浅草線 浅草橋駅 A-2 出口から徒歩 1 分)
- ・船には水洗トイレ、屋根テント、救命胴衣を完備しています。また、傷害保険に加入しています。

■ 募集人数: 各コース 35 名 (抽選) ※18 歳以上

■ 参加費: 日本河川協会 二種正会員(個人会員)および学生: 無料

一般の方: 1,000 円 (保険代・資料代として、当日現地にてお支払いください)

■ 申込方法: 必要事項 (①参加希望コース (A または B) ②名前 ③個人会員/一般の別 ④職種 ⑤E-mail または住所 ⑥電話番号) をご記入の上、はがき、FAX、E-mail のいずれかでお申し込みください。抽選の上、9 月 5 日以降、当選者のみ連絡させていただきます。

※ 抽選の際は、初めてお申し込みの方を優先させていただきます。

■ 申込締切: 9 月 2 日 (日) 必着

第 197 回「河川文化を語る会」参加申込み

日本河川協会「河川文化を語る会」事務局 行

FAX：03-3288-2426

※は必ずご記入ください。

申込日： 月 日

参加希望のコース※ (いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> A【社会基盤歴史コース】 ・ <input type="checkbox"/> B【江戸・東京歴史コース】
(ふりがな)※ 氏 名 ※	
個人会員・一般※ (いずれかに○)	二種正会員(個人会員) ・ 一般 ・ 学生
(勤務先)	
職 種 ※ (いずれかに○)	建設コンサルタント ・ 建設会社 ・ その他民間企業 ・ 行政 財団/社団 ・ NPO 等川や水の活動団体 ・ その他
E-mail	
住 所 (E-mail のない方※)	〒
T E L ※	
F A X	

ご連絡いただきました個人情報、厳重に管理した上で、講演会等当協会からのご案内に利用させていただきます。

- ★ 当選された方には、天候等による開催中止の場合の緊急連絡先（日中つながる電話）をお伺いいたします。
- ★ 天候等による開催中止については、当協会のホームページおよび Facebook にてもお知らせします。

【お申し込み・お問い合わせ先】



公益社団法人 日本河川協会

〒102-0083 千代田区麹町 2-6-5 麹町 ECK ビル 3F

「河川文化を語る会」事務局 担当：高木、萩原

TEL：03-3238-9771 FAX：03-3288-2426

E-mail：kataru@japanriver.or.jp

当講演会は、「土木学会CPDプログラム」として認定されています。



【Aコース認定番号：JSCE18-0835, Bコース認定番号：JSCE18-0836, 単位数：2.0単位】



河川 当講演会は、公益財団法人河川財団による
基金 河川基金の助成を受けています。